



## Q. 防火水槽の増設を A. 新たに増設する予定はない

尾野 康雄 議員



地下に設置された防火水槽

**Q** 町内の防火水槽は現在52か所あるが、万が一災害が発生した場合には、防火水槽の数がまだまだ必要だと思う。以前は防火用水池が、各地区に設置されていたが、現在はすべて埋められて、どこにあるのかもわからない状態である。

町内には、道路変更に伴う余剰地がある。役場北の豊山橋を渡った道路で、現在は歩行者用の道路になっているが、道路下に防火水槽を作るなどの転用はできないか又、防火水槽の大きさの制限はあるのか。

**A** 防火水槽の増設については、消防庁の消防水利の基準の給水能力を有するものになればならない。消防水利の基準に適合する消防水利は、町内には、52基の防火水槽と、

156基の65mm口径消防栓を設置している。その他にも、40mm口径の消防栓も188基設置しているので、新たに防火水槽を設置する予定はない。

## Q. 児童遊園に幼児用 ブランコを

## A. 要望により設置する

**Q** 児童遊園内のブランコで、ガードなしで設置されている場合、幼児が喜んで乗る幼児用の背もたれの付いたブランコに一つは変更できないか。又、ブランコ下の水溜りの改良を求めている。

このみの設置となっている。地域から、低年齢子ども用ブランコの設置要望があれば、順次、改善整備を行っていく。

地面の水はけについては、山砂等の補充が水溜り解消と子どもの安全面においても適切な対策である。なお、窪み補修など簡易なものでは、地域活動による取り組みが行われている地区もある。

**A** 現在、新田児童遊園を始め3か所の児童遊園が板式ブラン

コを